

～こども・若者オンライン意見箱に寄せられたこども・若者からの声～

令和7年（2025年）2月1日から9月30日までの間に、9名のこども・若者から声が届きました。ここでは主なものを紹介します。

ねんねい 年齢	わがもの こども・若者からの声	し かんが かた 市の考え方
9歳	ネッククーラーなどを冷やすために、小学校に冷凍庫を設置してほしい。	ネッククーラーは、暑い日に学校に行くときや帰るときに使うと、熱中症を防ぐのに役立ちますが、冷凍庫を学校に置くのは、いくつか難しい点があります。例えば、たくさんの冷凍庫が必要になること、冷凍庫をきれいに保つのが大変なこと、ネッククーラーをなくしたり壊したりしたときの対応やネッククーラーを使わない子との公平さ、先生たちの仕事が増えてしまうことなどです。これらの理由から、今すぐに冷凍庫を置くことは難しいですが、みんなが安全に学校に通えるように、他の市や町で行っている暑さ対策も参考にしながら考えていきます。
12歳 13歳	暑くて登下校が大変なので、らんらんバスでの通学を許可してほしい。	学校への行き帰りは、基本的に保護者の方々の責任で行うことになっています。らんらんバスを使うかどうかを教育委員会や学校が決めるものではないと考えていますので、保護者の方が送り迎えの方法の一つとして公共交通機関を使いたい場合は、学校にお申し出ください。熱中症対策については、令和7年度（2025年度）までにすべての小学校の体育館にエアコンをつけるなど取り組みを進めています。これからもみなさんが快適に学べる環境づくりに取り組んでいきます。
13歳	自転車通学が許可される距離数を短くしてほしい。 置き勉を許可してほしい。	自転車通学の範囲を広げることについて、市内6つの中学校で検討しました。しかし、範囲を広げると自転車で通学する人が増えて、交通事故の危険が高くなるので、全ての中学校が心配しています。特に朝の登校時間は車が多く、歩道のない道では危険が増すからです。熱中症対策はとても大切ですが、交通安全も同じくらい大切ですので、自転車通学の範囲を広げることは難しいと考えています。 荷物が重くて大変だという方が、教科書などを学校に置いていくことは、家の勉強に影響がない範囲で可能だと思いますので、通っている学校の先生に相談してみてください。
7歳	6月のプール授業は寒い。体育館が暑い。	プールの授業は、みんなが寒くならないように、外の気温とプールの水の温度を足して50度以上になったときに行います。でも、風が吹いたりして寒く感じるときは、無理しなくて大丈夫です。先生に「寒いです。」と言ってみてください。見学することもできますよ。 体育館は、令和8年（2026年）3月までに、すべての小学校の体育館にエアコンをつけます。暑すぎるとときは、我慢せず先生に言ってください。

年齢	わがもの こども・若者からの声	市の考え方
10歳	登校時間が短くなるように、通学路を変更してほしい。	通学路を変えるためには、その通学路を使う家の人たち全員に「いいですよ」と言ってもらわないといけません。それに、新しい道が安全かどうかよく調べてから変更することになります。暑さ対策はとても大切ですが、交通事故に遭わないようにすることも同じくらい大切です。もし暑さがとても心配だったら、お家の人に車で送ってもらうことができるか相談してみてください。お家の人に車で送ってもらえるようなら、学校の先生にも教えてください。
7歳	小学校の体育館にエアコンをつけてほしい。	令和8年（2026年）3月までに、すべての小学校の体育館にエアコンをつけます。もう少し待ってくださいね。
15歳	太田川駅に無断駐車している運転手を取り締まってほしい。	今年の8月から、太田川駅前的一般車用のロータリーを駐車禁止の区域にしました。もし誰も乗っていない車が止まっていて困った場合は、近くの交番か警察署に通報してください。取り締まることができます。これからも、みんなが安全に駅を使えるよう努力していきます。
11歳	公園のバスケットゴール下に砂が入っており、ドリブルをついても戻ってこないため、直してほしい。	公園の地面が土でできているので、完全に平らにすることは難しいです。でも、みんながバスケットボールを楽しめるように、砂を取り除いたりでこぼこを直したりして、できるだけ地面を平らにする作業をします。みんなが楽しく遊べる公園にしていきます。

この資料に掲載されていない意見についても、すべて目を通しています。
 みんなの思いを受け止め、今後の市のこと・若者・子育て施策に反映できないか一緒に考えていきます。